

「自己点検・評価書」・「基礎資料」正誤表

大学名：国際医療福祉大学薬学部

■自己点検・評価書

	頁	行	誤	正
1	14	9	専門基礎では「関連職種連携論」、 「関連職種連携ワーク」、「コミュニケーション <u>実習</u> 」、	専門基礎では「関連職種連携論」、 「関連職種連携ワーク」、「コミュニケーション <u>概論</u> 」、
2	16	19	合致する科目構成を構築している。	合致する科目構成を構築している。 【 <u>観点 3-2-1-1</u> 】 <u>【観点 3-2-1-2】</u>
3	26	5	医薬品副作用救済制度の概要を 「 <u>OTC 医薬品概論</u> 」（3年次後期） にて教育を行っている。	医薬品副作用救済制度の概要を 「 <u>医薬品情報学 I</u> 」（3年次前期） および「 <u>病院・薬局事前実習 II</u> 」 （4年次後期）にて教育を行っている。
4	30	20	会議録	会議録
5	39	32	専門教育科目開講時限と開講時限 が重複すること	専門教育科目開講時限とそれらの 開講時限が重複すること
6	41	12	コミュニケーションに関する実習 （ <u>30</u> 時間）	コミュニケーションに関する実習 （ <u>45</u> 時間）
7	41	15	調剤過誤防止に関する実習（ <u>30</u> 時 間）	調剤過誤防止に関する実習（ <u>45</u> 時 間）
8	56	2	実務実習事前実習として <u>90</u> コマ、 「医療系薬学実習 I」 <u>45</u> コマ、 「医療系薬学実習 II」 <u>45</u> コマ、合 計 <u>180</u> コマと、実務実習モデル・ コアカリキュラムで必要とされる <u>122</u> コマと比較して必要な時間を 設けている。	実務実習事前実習として <u>180</u> 時 間、「医療系薬学実習 I」 <u>45</u> 時 間、「医療系薬学実習 II」 <u>45</u> 時 間、合計 <u>270</u> 時間と、実務実習モ デル・コアカリキュラムで必要と される <u>122</u> コマ（ <u>244</u> 時間）と比 較して必要な時間を設けている。
9	84	7	ティーチングポートフォリオ	下線部を削除
10	120	18	23 カ国、 <u>43</u> 施設	23 カ国、 <u>42</u> 施設

■基礎資料

	資料番号	頁	箇所	誤	正
1	10	160	表 3行6列	修士	博士
2	15	180	I - 2 - (5)	の章翻訳した	の章 <u>を</u> 翻訳した
3	15	184	I - 1 - (1)	集中力を切らさないよ うにしてい	集中力を切らさないよ うにしてい <u>る。</u>
4	15	189	I - 2 - (11)	理学教科書の作成にお いて	<u>薬</u> 理学教科書の作成に おいて
5	15	217	II - 2	国大医療福祉大学学会 第8回学術大会	国 <u>際</u> 医療福祉大学学会 第8回学術大会